



Newsletter No.148 2017.12.25

[ronniandpopoki\(at\)gmail.com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>



12月！神戸はとても寒いですが、2017年の楽しい思い出を友だちと共有していることでポーポキはあたたかくなります。私たちの世界に変えないといけないことがあまりにもたくさんありますが、あなたもうれしいことも思い出すことができるといいね。



本年は大変お世話になりました。  
ありがとうございました。

**Wishing you  
Happy and Safe Holidays!**

# Popoki's Hot News!



## 「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのさとにゃんは、次の「一言の平和」を送ってくれました。「嚙下困難のプログラムに参加した人から次のような一言「毎日普通にもものが飲み込めるのは本当に平和であわせなことです。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。  
ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki@gmail.com) !

ポーポキ@ガジャマダ大学！

ろにゃん

2017年12月21日にろにゃんとポーポキはインドネシアのガジャマダ大学で開催された「第13回国際災害セミナー～ジェンダーインクルーシブ減災マネジメント」にポーポキの友だちのシウィにゃんと一緒に参加しました。主催者はガジャマダ大学医学部看護学科と神戸大学で、中身の濃い一日プログラムでした。オープニングと基調講演のあとの最初のセッションは、私とシウィさんが発表したパネルです。

ここで報告すべきは、シウィにゃんの「日本における災害復興とジェンダ～大槌町で観察したこと」という、写真や体験談を取り入れながらの報告です。シウィにゃんは、大槌町でのポーポキ活動を通じて地域の方々とふれあうことによって、災害だけではなく、自分自身の置かれている状況について考えるきっかけとなりました。私は同じパネルと一緒に参加できたのはうれしかったですが、さらにうれしかったのは、彼女は的確にポーポキの活動を理解していて、一生懸命に伝えようとしたことです。

今回のセミナーには120名の看護学生や関係者の先生方が参加され、みなぎってウィにゃんの話に心を打たれたと思います。貴重な機会、ありがとうございました！

今回のセミナーには120名の看護学生や関係者の先生方が参加され、みなぎってウィにゃんの話に心を打たれたと思います。貴重な機会、ありがとうございました！



報告者 さとにゃん



12月5日(火曜日) ろにゃんと一緒にJICA関西でのワークショップに行きました。

高校の先生がいっぱい!!

校長先生や国際理解教育にかかわる授業をしている先生、いろいろな先生。

この研究会は、今回で100回目。

今日は、みなさん教室で使える平和教育のコンテンツややり方を知りたい。

ろにゃんが聞いた。「ゆっくり深く?」「ちょっとずつ沢山?」どちらの希望もあって、両方の希望

に添えるように頑張ったの。

最初はやっぱりポガ。硬かった先生方の顔もほぐれました。

次は、社会問題のリストの中から、身近に感じる問題とそうでない問題についてグループトーク。身近に感じる問題として「食品添加物」について熱く語っている先生や、「難しい話ができない」ことに大きく頷く先生。

国際理解にかかわっている先生方だけあって、「途上国の貧困」に関心のある方も少なくなかったの。

また、「日本は今、平和ですか?」の問いに関しては、特に戦争もしていないので、まずはほぼ100%平和といえるところから、自分たちを守る軍隊を持たないのでほぼ0%迄いろいろな意見がありました。



いろいろな意見が自由にいえることは平和かな。

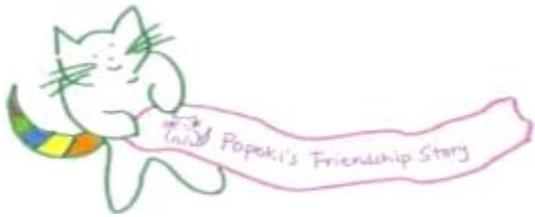
最後は「見えない暴力を可視化してなくす」5枚紙芝居づくり。それには、いろいろな視点が入っていて、こんな風にみんな解決されたらいいなあと思ったの。

そして、問題を解決するためには可視化することが大切だなと思ったの。

参加された方の一人が、このワークショップでは「ファシリテーターとしてのポーポキの役割がとても重要である」と言ってくれてとっても嬉しかった!!

これからも、もっと頑張る!!





## \*Popoki's Interview\*

さとにゃん

2107年11月2日～6日 大槌町と仙台にろにゃんと行きました。



もう何回行ったか分からなくなるぐらいに行っている大槌町。目を閉じれば、その風景が浮かんで、たくさんの友だちの顔が浮かんで…。でも、目を開けてみてびっくり、覚えている光景と大きく様変わり！！いったいここは何処？というぐらいに変わっていました。盛り土が終わったので、その上に家が建つことは分かっていたはずなのに、実際に家が建ってみると私にとっては見慣れない町に感じました。不思議ですね。今私の職場は、神戸のポートアイランドという所にあります。山海へ動くと言われ、“ポートピア81”に合わせて、山を削って海を埋め立てた所の続きに、1995年の阪神・淡路大震災の瓦礫を埋め立てに使用して作った土地の上に建っています。こちらは土地の無かつた所に土地を作り、都市計画に基づいて色々な建物が建てられてきました。勿論時代の変遷で元々の計画とはずいぶん変わった所も多いのですが、何もなかった所なので、どのように区切っても良いし、何を作るかもさんざん議論されたようです。



今の大槌町をポーポキの友だちのいとにゃんに案内して貰いました。いとにゃんは、私とろにゃんに分かり

写真：「<http://takosyasin.blog.fc2.com/blog-entry-195.html>  
凧と空中散歩Ⅱ 凧と空中散歩 パート2」



やすいように、震災前の写真を使いながら今のできつつある町並みを案内してくれました。震災前の所に戻っているお店や、少し場所を移動しているお店。話を聞きながら、流された鉄橋や橋も整備されてきているので、未だ未だこれからたくさんの建物ができんだろうなと思いました。最初は見慣れないけれど、だんだん見慣れるんでしょうね。町並みは変わっても、人の温かさは変わっていませんでした。今回もたくさんのポーポキの友だちに会うことができました。皆さんこれからも宜しくお願いします。



# ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

## Lesson 115

今月のテーマは、腹筋！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
  2. では、立ちましょう。ひざを伸ばしたまま(できれば)前屈して、右の足の指をつかむ。つぎは、再び立ってから左の足の指。最後は、真ん中の床をタッチ！
  3. 次は、立って、手を横へ広げましょう。手を伸ばしたまま、左手を上げ、右手を下げましょう。腰をまげずにね。そして、しっぽも！反対側もしてみてね。
  4. 最後は座りましょう。手を横へ広げて、バランスをとりながら足を上げてひざを 90 度に曲げましょう。さらに、できれば交互に足をのばしたりしてみませんか？
  5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
- お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

## 一緒にいかが？



次回のポー会：1月19日 19:00～ 灘薬剤師会事務所

- 12.21 ポーポキ@ガジャマダ大学(インドネシア、ジョグジャカルタ市)
- 2018.1.25 ポーポキ@Semester at Sea (神戸入港時)。
- 2018.2.9-13 ポーポキと友だち@大槌町
- 2018.3.17 アート、医療、災害についてのシンポ&ワークショップ @灘区民ホール！もう少ししたら詳しい情報を発表します。
- 2018.4.6 ユネスコチェア・キックオフシンポ@神戸大学。災害やジェンダー、あるいは夏にインドネシアで開催される国際的なサマープログラムに興味ある方はぜひご参加ください！

ポーポキの友だちから

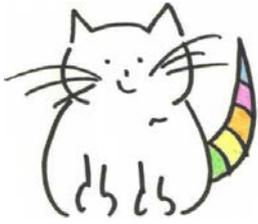
新しい絵本：中條聖子著、ロニー・アレキサンダー訳『森のかんづめ』(日英版) エピック 2017年

# Popoki in Print

ポーポキ通信のバックナンバー：<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- 「ポーポキのミニ平和映画祭」**「こくしのまど 52」**『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange  
<http://www.interpeople.or.jp>
- 関西国際交流団体協議会の**「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ!** <http://www.interpeople.or.jp>
- 『**平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに**』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
- **「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団**』『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
- **「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う**』『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
- **「被災 秘めた思い描いて」「ひと人抄**』『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』  
2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.”  
*International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- **「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」**NO : 66 2012 年 5 月 12 日 [子どもと守る9条の会]
- **「布に希望 60 メートル」** 阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29面)
- **「平和祈る声まとめ本に」** 斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- **「省窓」**『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 **「『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの**」(連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志**「シリーズ:こくさいのまど⑮(パレスチナについて)**』『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- **「みんなでやれば、何にかが変わる！」** THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- **[ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え]**  
[http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602\\_ja](http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja)
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 **「ポーポキ、平和って、なに色?ロニー・アレキサンダーを迎えて」**『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- **「友情」第 2 号** 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- **「ともに・・・」** No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- 区民情報誌**「なだ」** 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャンレジ情報。
- **「『ポーポキ、友情って、なに色?』「私のいち押し」** 奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- **「友情って・・・考える絵本」** 朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- **「友情を考えて人間と、ねこと、そして自分と～」** れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- **「カティング・エッジ」** 第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色?ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニソン) p.3
- **「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」**(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- **「ポーポキ、平和ってなに色？」** KOBE YMCA NEWS「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
- **「ポーポキ、ゴミってなに色？」** KOBE YMCA NEWS「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
- **「友だちになってくれませんか？」** RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: [blrhyg@osk3.3web.ne.jp](mailto:blrhyg@osk3.3web.ne.jp)
- **「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」** エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- **「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは？」** Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞 **「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」** 2008.10.8. 10





## わたしにとってのポーポキ

清水佐和子

私にとってのポーポキ。それは社交ダンス。

カルチャースクールで社交ダンスを習い始めて7年、プライベートレッスンに切り替えて4年になります。いつかはテレビなどで見たダンサーのように素敵に踊れるようになりたいと思っていたのですが、ここ数年、そんな思いはどこかへ行き、気になるのは姿勢とインナーマッスル、そして足の運び方ばかりです。これが自分の体なのに、なかなか自分の思う通りにコントロールできません。それがなんとももどかしくて…。

今でも思い通りに動かせるわけではありませんが、インナーマッスルと足の運びと向き合っている時間が、とても楽しいと感じます。地味で結果が見えにくいのに、こんなにもこの基本のキの部分にはまるとは思いもしませんでした。ただ、軸ができ、動作の中でその軸が足の上をしっかり乗るようになった最近になって、急に先生から動きが格段にきれいになり、ダンス(ルンバ)になってきたとほめられるようになりました。結果が少しずつ出てきたようです。

気付けば、若いころからずっとあった肩こりも腰痛もどこへやら。どうやら20年前よりずっと体調が良いようです。頭の前から足の先まで意識を巡らせるのはなかなか大変です。一日中できることはありません。でも、気づいたときに意識して姿勢を正す。それが結局は、健康でいることにもつながっているようです。



ご協力お願いいたします！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10か国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、[popokipeace@gmail.com](mailto:popokipeace@gmail.com) へお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!!